

平成25年度

湯沢砂防だより

No.16

平成25年7月24日

国土交通省 湯沢砂防事務所

長野県栄村秋山郷の方々と合同で現地調査を行いました

○7月19日、長野県栄村秋山郷の方々と合同で、中津川上流域の現地調査を行いました。

○中津川流域は苗場山等の噴火活動に伴う火山噴出物でおおわれた急峻な地形が広がっており、著しく荒廃した地域になっています。

○昨年の大雨等に伴い中津川の上流域で発生・拡大した土砂崩壊等について、地元の方々と現地を確認し、その後意見交換を行いました。

○いただいた意見を踏まえながら、引き続き中津川流域の安全・安心な生活に寄与する砂防事業を推進していきたいと考えています。



溪岸侵食が進む屋敷地区の状況を、対岸及び隣接地から調査しました。



昨年の台風により大量の不安定土砂が発生した楯川



小赤沢川と中津川の合流点に降り、小赤沢の基幹的な施設である小赤沢第1号砂防堰堤についても確認。